

# 令和4年度 事業体系図



# 1. 総務財務部 事業報告

## 公益目的事業1

「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」  
(研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進)

### (1) ボランティア活動支援事業 <決算額：73千円>

専修学校各種学校におけるボランティア活動への取組み紹介及び啓発活動を行いました。

#### ボランティア活動情報サイト『ボラ活』の運営

専修学校各種学校におけるボランティア活動及び協会のボランティア活動関連事業を紹介するため、ボランティア活動情報サイト『ボラ活』を運営しました。

各校におけるボランティア活動に参加した学生の体験談を掲載しました。

『ボラ活』 <http://volunteer.tsk.jp>

## 公益目的事業2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」  
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

### (1) 南関東ブロック会議 <決算額：101千円>

#### 南関東ブロック会長会議

- ① 開催日 令和4年7月25日(月)
- ② 会場 オンライン会議
- ③ 内容 南関東ブロック会議について  
その他

#### 南関東ブロック会議

行政担当官からの報告と学識者、学校関係者等による研修会を、東京・千葉・埼玉・神奈川・山梨各都県の専修学校各種学校協会が共同で開催しました。

令和4年度は千葉県が担当。

- ① 開催日 令和4年10月26日(水)
- ② 会場 京成ホテルミラマーレ
- ③ 参加者 119名
- ④ 内容  
(1) 報告「文部科学省報告」

「全国専修学校各種学校総連合会活動状況報告」

「各都県行政報告」

(2) 研修会

・第1分科会（専門課程・各種学校等分科会）

講演「今後の日本語学校における留学生の受け入れ動向」

講師 学校法人新井学園 常務理事 新井 永鎮

事例発表「技術力・コミュニケーション能力向上のための

当校の取組み」

講師 専門学校日本自動車大学校 教頭 矢部 光範

事例発表「専門学校の社会的信頼と募集について」

講師 学校法人三橋学園 理事長 鳥居 高之

・第2分科会（高等課程分科会）

テーマ 「私立高等学校同等の経常費補助支援を求めて、

国に特別交付税の要望 -経緯と今後の活動に関して-

司会・進行 全国高等専修学校協会 会長 清水 信一

**(2) 「東専各協会報」の発行 <決算額：265千円>**

1年間の法人組織及び協会事業をまとめた冊子。

時期 令和4年8月

内容 協会ホームページに掲載

**(3) 「分野別名簿」の発行 <決算額：1,027千円>**

都内専修学校・各種学校の設置学科、所在地等を掲載した名簿。

時期 令和4年8月

部数 100冊

内容 冊子データは、協会ホームページに掲載

**その他の事業（相互扶助等事業）**

**「会員、賛助会員、関係団体の連携親睦事業」**

**（会員交流会・賛助会員向け事業・保護者連絡会事業）**

**(1) 会員交流会 <決算額：803千円>**

（新春会員交流会）

会員、賛助会員を対象に、情報交換と交流促進の場として新春会員交流会を開催しました。

① 開催日 令和5年1月30日（月）

② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

③ 参加者 94名

**(2) 賛助会員向け事業 <決算額：0円>**

賛助会員へ各種印刷物の送付をはじめとする情報提供を行いました。

<b>法人運営・法人活動</b> <b>(法人としての運営行事や活動)</b>
--

**(1) 通常総会**

開催日 令和4年6月14日(火)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容 令和3年度事業報告・収支報告、  
令和4・5年度理事・監事・運営委員の選任について、ほか

**(2) 定期総会**

開催日 令和5年3月3日(金)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容 令和5年度事業計画・予算ほか

**(3) 理事会**

**【第1回】**

開催日 令和4年5月25日(水)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容 令和3年度事業報告・収支報告  
令和4年度収支予算の補正について  
令和4・5年度理事・監事・運営委員の選任について  
令和4・5年度相談役等の委嘱について  
事務局長の任命について  
新入会員の承認に関する件

**【第2回】**

開催日 令和4年6月14日(火)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容 令和4・5年度役員人事について  
全国専修学校各種学校総連合会および全国専門学校協会の理事・代議員  
の推薦について

**【第3回】**

開催日 令和4年11月24日(木)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内 容 令和4年度上半期事業、会計中間報告  
内部管理規程等の改正について  
事務局次長の任命について

**【第4回】**

開催日 令和5年3月3日（金）  
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館  
内 容 令和5年度事業計画・予算ほか  
新入会員の承認について

**(4) 運営委員会**

**【第1回】**

開催日 令和4年11月24日（木）  
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館  
内 容 令和4年度上半期事業、会計中間報告  
修学支援新制度に係る専門学校の認定要件  
大学の設置基準改定に係る専門学校の設置基準について  
教育未来創造会議の進捗状況と全専各連からの要望について

**【第2回】**

開催日 令和5年3月3日（金）  
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館  
内 容 令和5年度事業計画・予算ほか  
修学支援新制度の見直しについて  
専修学校の設置基準の改正について

**(5) 正副会長会議**

**【第1回】**

開催日 令和4年4月22日（金）  
会 場 事務局会議室  
内 容 令和4・5年度理事候補者会議について  
監査報告に関する今後の対応について

**【第2回】**

開催日 令和4年5月11日（水）  
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館  
内 容 令和4・5年度理事候補者会議の運営について

**【第3回】**

開催日 令和4年5月25日（水）  
会 場 主婦会館プラザエフ  
内 容 理事会の運営について

**【第4回】**

開催日 令和4年7月5日(火)  
会場 事務局会議室  
内容 令和4・5年度部会体制について  
東京都予算要望について

【第5回】

開催日 令和4年10月26日(水)  
会場 京成ホテルミラマーレ  
内容 事務局人事計画について  
高等専修学校に対する地方財政措置(特別交付税)の実現に向けた運動  
について  
新春会員交流会の開催について

【第6回】

開催日 令和4年11月15日(水)  
会場 事務局会議室  
内容 理事会議案について  
職業教育評価機構との見直し委員会中間報告について

【第7回】

開催日 令和5年3月29日(水)  
会場 事務局会議室  
内容 期中監査報告について  
労働保険事務組合について  
新年度の事務局体制について

(6) 常務理事会

【第1回】

開催日 令和4年8月25日(木)  
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館  
内容 東京都予算要望について  
賛助会員制度の見直しについて

(7) 監査

期末監査

開催日 令和4年5月19日(木)  
会場 事務局会議室  
内容 令和3年度事業報告及び決算報告について  
出席 監事、総務財務部長、顧問税理士、事務局

期中監査

【第1回】

開催日 令和4年10月21日(金)

会 場 事務局会議室  
内 容 事案決定及び契約締結について  
業者選定について

出 席 監事、総務財務部長、事務局

【第2回】

開催日 令和4年12月7日（水）

会 場 事務局会議室

内 容 事業評価について  
事案決定及び契約締結について

出 席 監事、総務財務部長、事務局

【第3回】

開催日 令和5年3月16日（金）

会 場 事務局会議室

内 容 職員の服務、給与の状況について  
事案決定及び契約締結について

出 席 監事、事務局

**(8) 補助事業・委託事業の周知業務、申請受付等**

東京都及び文部科学省の補助事業・委託事業の周知や一部の申請受付等を行いました。

【東京都関連】

(1) 私立専修学校教育環境整備費補助 (①、②)

① 教育設備・研究図書 (予算額：325,000千円)

高等課程 (教育設備)、専門課程

補助率 1/2 限度額 50万円～2,000万円

② 専修学校評価促進 (予算額：31,800千円)

専門課程

定額自己評価 200千円、第三者評価 上限 600千円

※協会受付件数：自己評価 39校、第三者評価 1校

③ 私立専修学校修学支援実証研究事業費 (国庫事業)

専門学校生に対する経済的支援策の実証研究事業

(2) 東京都産業労働局「公共職業訓練の受託者募集のご案内」周知協力

【文部科学省関連】

私立大学等研究設備整備費等補助金 (情報処理関係設備)

対 象 専修学校 (学校法人立)

私立学校施設整備費補助金

(教育装置/ICT活用推進/学校施設耐震化/防災機能強化他)

対 象 専修学校（学校法人立）  
補正予算「専修学校における遠隔授業の環境構築の加速による学修機会の確保」  
対 象 専修学校（学校法人立）

## （9）その他活動

### 学生・生徒表彰

専修学校各種学校に在籍する学生・生徒に対し、協会が表彰しました。

- ・表彰者A（成績優秀者） 360名
- ・表彰者B（ボランティア等功労者） 10名
- ・申込校数 112校

### 入学式及び卒業式への祝辞を送付

令和5年2月に会員校宛に送付しました。

### 会員への福利厚生

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

対 象 会員校の学生・生徒・教職員

内 容 各種保険制度をご案内いたしました。

#### 【学生・生徒対象補償制度】

- (1) 学生生徒災害傷害保険・賠償責任保険
- (2) インターシップ活動賠償責任保険
- (3) 医療系分野 学生生徒賠償責任保険
- (4) 学生見舞金制度

#### 【学校・教職員対象補償制度】

- (1) 学校賠償責任保険
- (2) 教職員傷害保険
- (3) 教職員賠償責任保険
- (4) 情報漏洩対応保険

## 部・委員会開催状況

### 総務財務部

#### 【第1回】

開催日 令和4年11月1日（火）

会 場 事務局会議室

議 題 理事会・運営委員会の提案議案について



事務局人事計画について  
各種規程等の改正について

**【第2回】**

開催日 令和5年2月7日（火）

会 場 オンライン会議

議 題 協会財政健全化方針について  
第1次予算原案について  
職員の採用について（報告）

## 2. 振興対策部 事業報告

### 公益目的事業 1

#### 「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」

(研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進)

#### (1) 留学生生活指導関連事業 <決算額：7,708 千円>

東京都の治安対策の一環として、留学生の違法活動防止事業を実施しました。

※東京都生活文化スポーツ局からの委託事業

#### 留学生等指導相談窓口の開設

主に都内の専修学校・各種学校の教職員を対象に、入学後の指導管理、在留資格変更等の諸手続きの相談に対応しました。

令和4年度相談件数 70件

#### 「日本留學生生活の予備知識」の発行

日本の留学制度、入国管理関係手続き、日本の生活習慣・文化・禁止事項等を紹介するパンフレット及びホームページPR用多言語リーフレットを発行しました。

##### ① パンフレットの制作

中国語版(簡体字・繁体字)、ハングル版、英語版、ベトナム語版、

ネパール語版

計7,300部

##### ② 多言語リーフレット

25,000部

配布先：各国・地域の教育機関への配布と、外務省を通じ在外公館へデータを提供し、資料の周知を依頼しました。

##### ③ 協会ホームページに掲載

日本語版、中国語版(簡体字・繁体字)、ハングル版、英語版、ベトナム語版、

ネパール語版、タイ語版、インドネシア語版、ミャンマー語版、シンハラ語版

※東京都生活文化スポーツ局からの委託事業

#### 留学生に対する生活指導等講習会

都内の大学、短期大学、専修学校、各種学校の教職員を対象に、留学生に対する生活指導に関する講習会をオンラインにより実施しました。

① 開催日 令和4年7月7日(木)

② 会場 オンライン会議

③ 参加者 361名

④ 内容

- (1) 開会挨拶  
東京都生活文化スポーツ局私学部長 戸谷 泰之
- (2) 「留学生の在籍管理等について」  
文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室  
外国留学係長・私費留学生係長 樋口 瞳
- (3) 「留学生を取り巻く犯罪の現状」  
警視庁組織犯罪対策部国際犯罪対策課  
第11対策係 係長 中野 昌洋
- (4) 「留学生の在留管理について」  
東京出入国在留管理局留学審査部門統括審査官 足利 美穂
- (5) 「東京都における留学生の違法活動防止のための取組について」  
東京都生活文化スポーツ局私学部 私学行政課長 上坂 慎
- (6) 「留学生向け滞在適正化講習について」  
東京都都民安全推進本部総合推進部治安対策課  
課長代理 横田奈津子
- (7) 「日本語教育機関における留学生の適正な受入と在籍管理の状況」  
一般財団法人日本語教育振興協会 参事 中村 敬

### **留学生担当教職員研修**

都内専修学校各種学校の教職員を対象に、留学生受入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修を実施しました。

#### **【第1回】**

- ① 日 時 令和5年2月22日（水）  
② 会 場 オンライン会議  
③ 参加者 171名  
④ 内 容 留学生の受入れについて

講演1 学校における留学生の適正な受入れ・在籍管理の再確認

東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課長代理 船橋 拓嗣

講演2 日本語教育機関の受入状況と今後の見通しについて

一般財団法人日本語教育振興協会 専務理事 高山 泰

講演3 現在の留学生の在留諸申請に関する手続き等について

東京出入国在留管理局 留学審査部門統括審査官 椎名 友美

講演4 知っておきたい“人権”のこと

公益財団法人東京都人権啓発センター人権研修講師 野口 晃嗣

#### **【第2回】**

- ① 日 時 令和5年2月28日（火）  
② 会 場 オンライン会議  
③ 参加者 150名

④ 内 容 留学生の就労について

- 講演 1 日本語教育機関と専門学校の協力事例について  
学校法人江副学園新宿日本語学校 理事長 江副 隆秀
- 講演 2 在留資格『留学』から『技術・人文知識・国際業務』への変更申請に関する注意点について  
東京出入国在留管理局 就労審査第一部門 統括審査官 小西 敦子
- 講演 3 在留資格『留学』から『特定技能』への変更申請に関する注意点について  
東京出入国在留管理局 就労審査第三部門 統括審査官 岡島 淳二
- 講演 4 企業の留学生受入れ状況①「技術・人文知識・国際業務」による就労  
一般社団法人外国人雇用協議会理事 工藤 尚美 (株オリジネーター)
- 講演 5 企業の留学生受入れ状況②「特定技能」による就労  
一般社団法人外国人雇用協議会理事 新井 永鎮 (株ヒューマンパワー)

**(2) ピギーズスペシャル <決算額 : 4,463 千円>**

令 4 年度東京産業労働局の委託事業として、仕様書に基づき、豚革の調達と配布、試作品の制作、ファッションショーへの参加について下記の通り実施しました。

① 豚革の調達と配布

衣料革は、東京製革業産地振興協議会から豚革 737 枚を調達し、各学校の要望等を調整して 15 校に配布。

② ファッションショーへの参加

東京国際フォーラムにて開催された「JFW JAPAN CREATION 2023」の時期に合わせ、令和 4 年 11 月 2 日（水）に同フォーラムロビーギャラリーを会場とした『東京レザーピッグスキンピギーズスペシャル』において開催されたファッションショーに服飾系専修学校 12 校が参加。3 グループに分けプロのデザイナーと合同で開催。

参加作品点数 : 12 校 80 点

**(3) 学校評価の普及啓発 <決算額 : 3,599 千円>**

専修学校各種学校教育の充実・向上を図るために、学校評価の普及啓発事業を実施。

職業教育評価機構等、他団体と連携して助言・相談事業及び学校評価資料の作成配布事業を実施し、学校評価の普及啓発に取り組みました。

## 公益目的事業 2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」  
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

### (1) 専修学校振興構想懇談会 <決算額：1,600千円>

令和3年度に引き続き、専修学校教育振興の新たな流れを創出するため、産官学連携による第2次「専修学校振興構想懇談会」の活動を実施しました。平成15年に実施された専修学校構想懇談会の総括を含め、現在、専修学校をとりまく環境を再確認し、学び直しや留学生教育を含めた専修学校における職業教育のあり方について検討し、報告書作成に向け諸課題について集中的に議論を行いました。

研修事業部担当事業「専門学校教育研究会」において報告会を実施。

※高等専修学校検討部会については検討を終了し、報告書発行済(2021.2.1)

### (2) 高等専修学校進学研究会 <決算額：484千円>

中学校教職員、専修学校教職員、教育関係者等を対象に「高等専修学校教育の現状と魅力」と高等専修学校生たちの作品発表会をテーマに研究会を開催しました。

- ① 開催日 令和4年8月3日(水)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 中学校25校29名、高等専修学校11校43名
- ④ 内容

#### (1) 開会挨拶

東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長  
東京都中学校進路指導研究会 会長 佐藤 圭一  
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 副会長  
高等専修学校振興委員会 委員長 清水 信一

#### (2) 講演『高等専修学校教育の現状と魅力』

文部科学省総合教育政策局 生涯学習推進課  
専修学校教育振興室 室長 中安 史明

#### (3) 高等専修学校の生徒たちによる作品発表会

- ①調理・製菓系「デコレーションの技術」国際製菓専門学校
- ②芸術系「絵画作品発表」武蔵野東高等専修学校  
「デザイン画発表」芸術工芸高等専修学校
- ③パフォーマンス系「殺陣の実演」日本芸術高等学園
- ④理美容系「パーマの技術」国際共立学園高等専修学校

#### (4) 講評

東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長  
東京都中学校進路指導研究会 会長 佐藤 圭一

### **(3) 日本語学校の振興及び日本語教育にかかる調査研究 <決算額：786 千円>**

各種学校である日本語学校の教育の振興と専門学校との連携のため、日本語教育に関する調査を実施しました。また、日本語学校パンフレットの制作、送付を行いました。東京都生活文化スポーツ局私学部長との情報交換を実施しました。

#### **留学生の就職に必要な日本語教育の強化に関するアンケート調査**

調査期間 令和5年1月25日(水)～2月3日(金)

調査対象 会員専門学校 278校

回 答 79校

#### **日本語学校パンフレットの制作**

制作言語 日本語、英語、中国簡体字、中国繁体字、韓国語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ミャンマー語の9言語

送付先 日本学生支援機構(JASSO)の資料提供拠点ほか

#### **東京都生活文化スポーツ局私学部長との懇談会**

日 時 令和4年6月10日(金)

参 加 11校12名

### **(4) 高等専修学校合同説明会 <決算額：1,522 千円>**

進学希望者本人、保護者、教員、その他一般を対象にした高等専修学校の概要、各分野の教育の特徴などに関する説明会・相談会を開催。

#### **高等専修学校合同説明会**

##### **【第1回】**

開催日 令和4年5月29日(日)

会 場 錦糸町すみだ産業会館

参 加 10校

来場者 1組2名

##### **【第2回】**

開催日 令和4年6月12日(日)

会 場 中野サンプラザ

参 加 13校

来場者 13組26名

##### **【第3回】**

開催日 令和4年6月26日(日)

会 場 府中市市民活動センタープラッツ

参 加 12校

来場者 27組49名

**【第4回】**

開催日 令和4年7月17日（日）  
会 場 国分寺 cocobunji プラザ  
参 加 11 校  
来場者 24 組 49 名

**【第5回】**

開催日 令和4年10月9日（日）  
会 場 府中市市民活動センタープラッツ  
参 加 12 校  
来場者 13 組 26 名

**(5) 「路」の発行 <決算額：1,527 千円>**

中学校から高等専修学校への進路等をテーマにした研究情報誌。高等専修学校の教育実践、各種研究を掲載し、専修学校教職員、中学校関係者相互の進路指導に役立つ情報提供を目的とした資料。

時 期 令和5年10月  
部 数 3,000 部  
配布先 専修学校各種学校、中学校、行政他

**(6) 「東京都高等専修学校概要」の発行 <決算額：1,167 千円>**

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時 期 令和4年6月  
部 数 3,500 部  
配布先 中学校、教育関連施設他

**(7) 「高等専修学校進学ガイド」の発行 <決算額：175 千円>**

高等専修学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和4年6月  
部 数 8,000 部  
配布先 中学校、教育関連施設他

**(8) 「高等専修学校 合同説明会周知のチラシ」の発行 <決算額：291 千円>**

都内公立中学校3年生すべてに配布する東専各主催相談会周知用のチラシ

時 期 令和4年6月  
部 数 90,000 部  
配布先 中学校、教育関連施設

### 公益目的事業3

#### 「教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業」

#### (1) 文部科学省委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

＜決算額：21,664千円＞

文部科学省と6月14日に委託契約を締結し、計画に基づき事業を実施しました。令和5年3月には「事業成果報告書」を纏めるとともに、協会ホームページにも掲載しました。

##### 1. 日本留学・就労支援分科会

日本留学を希望する学生や関係者向けの情報提供、教職員対象セミナー、日本就労を目指す学生に向けた相談事業などを実施しました。

##### インターネットを利用した留学前情報、学習コンテンツの提供

“日本への留学から就職”までを具体的な事例を紹介しながら、必要な情報を収集できるホームページを他言語で制作したほか、オンライン学習サイトの改修を行いました。

##### 専門学校に在学する留学生、日本の企業などで活躍する元留学生の動画公開

東京の日本語学校、専門学校の魅力を発進するために様々な分野・学科の留学生、日本で就労する元留学生の動画を公開しました。

在校生・卒業生52名の紹介

##### 現地教育機関への情報提供

中国・ベトナム・韓国の教育機関関係者に向けて、メールニュースの形式で日本留学、専門学校教育、日本就労に関する最新情報を提供しました。

中国・ベトナム・韓国の教育機関関係者1,794件に9回配信

##### 教育機関関係者向け講習の実施

〈留学生担当教職員セミナー〉

「特定技能」の現状、国内就労状況とその支援に関するオンラインセミナー

第1回 令和4年9月2日（金）「特定技能の現状と学生指導」

第2回 令和4年9月9日（金）「留学生の国内就労支援について」

定員 各回80名

参加 第1回138名、第2回124名

〈学校関係者セミナー〉

学生が国内就労する際に必要な在留資格変更に関する基礎的な知識や、企業ニーズの現状、学生指導に関する最新情報を提供



日 程 令和4年11月25日(金)、26日(土)  
場 所 東京都立産業貿易センター浜松町館  
内 容 進路指導者の9割が誤解している特定技能とは/留学生在日本企業で『輝く』  
『活躍する』ために—教育機関がすべきサポートとは/留学生に関連する就  
労ビザ手続きの基礎/先生方に知っておいていただきたい留学生指導のポイ  
ント

### 就職機会の提供と留学生の就労サポート

留学生に対して合同就職説明会の実施を周知し、説明会会場で相談コーナーを設けて留  
学生の就労に関する様々な相談に対応した

期 間 令和4年11月25日(金)～26日(土)  
会 場 東京都立産業貿易センター浜松町館4階  
インターナショナルジョブフェア東京2022会場内  
内 容 他言語(中国語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、英語)に対応する  
相談員を配置し、来訪者の相談対応を行いました。  
件 数 214名(57カ国)

## **2. 循環型スキーム分野分科会**

情報技術分野、ホテル分野の分野PR動画と学習コンテンツを制作し、公開しました。昨  
年制作した自動車整備、美容分野のPR動画ビデオのモニタリング調査と、留学生を受け入  
れている企業に対してヒアリング調査を実施しました。

### 分野PR動画と学習コンテンツの制作

情報技術分野、ホテル分野の分野別PR動画と学習コンテンツを制作し、公開しました。

### 分野PR動画の効果測定とヒアリング調査

自動車整備、美容分野のPR動画を日本語教育機関に在籍するベトナム人留学生、日本留学  
を希望するベトナム国内の日本語学習者(大学、短期大学、高等学校、日本語学校)に対  
してモニタリング調査を実施し、効果を測定しました。

## **3. 事業委員会・分科会**

事業の実施にあたり、事業実施委員会及び日本留学・就労支援分科会、循環型育成スキ  
ーム分科会(①自動車整備・美容分野、②情報技術分野、③ホテル分野)を設置して、事  
業を推進しました。

### **【第1回事業実施委員会】**

開催日 令和4年7月5日(火)  
会 場 オンライン会議  
議 題 令和4年度事業計画の説明 ほか

**【第2回事業実施委員会】**

開催日 令和5年2月8日（火）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題 令和4年度事業報告

令和5年度事業の実施について

**（事業実施委員）**

氏名	所属
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長
岡本比呂志	学校法人中央情報学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野公美子	日本外国語専門学校理事・事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
香川 順子	メロス言語学院理事長、学院長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
千葉 茂	学校法人片柳学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
山本 匡	学校法人小山学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
横村 一男	学校法人国際代々木学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
武田 哲一	学校法人東京国際学園経営企画室
江副 隆秀	新宿日本語学校理事長、校長
小林 光俊	一般社団法人外国人留学生高等教育協会代表理事
米澤 昭郎	公益財団法人東京都中小企業振興公社企画部企画調整担当課長
川廷 宗之	職業教育研究開発センター所長
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所参与
向山 理	東京商工会議所人材支援センター所長
上坂 慎	東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課長
長谷川悠希	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回循環型育成スキーム 自動車整備・美容分野分科会】

開催日 令和4年7月29日（金）

会場 ハリウッド美容専門学校

議題 令和4年度事業計画の説明 ほか

氏名	所属
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校・品川校校長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
小林 完	専門学校東京自動車大学校 企画部
今西 朗夫	株式会社ジャパン・リリーフ 経営企画室主管
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
福島 吉功	東京都美容生活衛生同業組合副理事長
佐藤 友彦	株式会社アクシス代表取締役
長谷川悠希	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回循環型育成スキーム情報技術分野分科会】

開催日 令和4年7月22日（金）

会場 日本電子専門学校

議題 令和4年度事業計画の説明 ほか

氏名	所属
船山 世界	日本電子専門学校校長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
大川 晃一	日本電子専門学校 エンジニア教育部長
木田 徳彦	株式会社インフォテック・サーブ
長谷川悠希	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

**【第1回循環型育成スキーム ホテル分野分科会】**

開催日 令和4年7月25日（月）

会場 日本デザイン福祉専門学校

議題 令和4年度事業計画の説明 ほか

**【第2回循環型育成スキーム ホテル分野分科会】**

開催日 令和5年2月1日（水）

会場 日本デザイン福祉専門学校

議題 令和4年度事業報告 ほか

氏名	所属
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校校長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
潮田 忠典	日本デザイン福祉専門学校
榎本 幹男	日本デザイン福祉専門学校
麻生 周治	ヒルトン 統括本部長

**その他の事業（相互扶助等事業）**

**「会員、賛助会員、関係団体の連携親睦事業」**

**（会員交流会・賛助会員向け事業・保護者連絡会事業）**

**（1）保護者連絡会事業 <決算額：1千円>**

保護者の負担軽減のため、東京都に対する予算要望活動を、協会役員とともに実施をしました。

- ① 開催日 令和4年9月2日（金）、12日（月）
- ② 参加者 会長、副会長、事務局
- ③ 対象 都議会各会派、東京都生活文化スポーツ局私学部

**【令和5年度予算編成における各種団体等要望】**

都知事とヒアリングを行い、各種要望をお願いいたしました。

- ① 開催日 令和4年12月5日（月）
- ② 参加者 会長、副会長、事務局
- ③ 会 場 都庁7階大会議室

## 部・委員会開催状況

### **振興対策部会**

#### **【第1回】**

- 開催日 令和4年8月4日（木）
- 会 場 事務局会議室
- 議 題 令和4年度振興対策部会事業について ほか

#### **【第2回】**

- 開催日 令和5年1月19日（木）
- 会 場 事務局会議室
- 議 題 令和5年度振興対策部会事業について ほか

### **（1）専修学校振興構想講談会**

#### **【専門学校検討部会】**

#### **【第1回】**

- 開催日 令和4年5月31日（火）
- 会 場 主婦会館プラザエフ
- 議 題

- 1 ‘社会人学び直し’への挑戦 — 関口正雄 副部会長
  - ・教育未来創造会議「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について」（第一次提言）
  - ・教育未来創造会議論点整理（案）概要
  - ・日経記事「デジタル人材『230万人』の虚実」について
  - ・「高度専門士課程への区分制の導入」について
  - ・「専修学校設置基準等の一部改正案」について
  - ・令和元年度文部科学省委託調査「社会人の学び直しの実態把握に関する調査研究」から「学んでいる機関×処遇・キャリア上のポジティブな変化」
- 2 外国人・日本語教育分科会報告 — 多忠貴、関口正雄 副部会長  
高橋宏樹 事務局長

令和3年度文部科学省委託事業「専修学校留学生の学び支援推進事業」

- ・令和3年度『専修学校留学生の学びの支援推進事業』 事業成果報告
- ・令和2年度文部科学省委託事業『専修学校グローバル化対応推進事業』

- ①「企画提案書」（取組内容V 「海外専門人材（留学生）の循環型育成

スキームの提案」

②「事業成果報告書」「ご挨拶」(循環型育成・貢献スキーム)

次回の検討事項及び今後の会議予定の確認 — 吉本圭一 部会長

・第9回 6月「分野分類・東京規約・NQF」「報告書の見出し・執筆者(案)」

【第2回】

開催日 令和4年7月14日(木)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題

- 1 分野分類・東京規約・NQF — 多 忠貴 副部会長
  - ・職業実践専門課程における分野分類と学修成果の可視化に基づく国際通用性の確立に向けて
  - ・職業実践専門課程の認定課程(学科)における職業教育分野分類(案)
  - ・ISCED f 2013・NQF 対比表(案)
  - ・日本版NQF構築への東専各イニシアティブ — 吉本圭一 部会長
- 2 報告書の見出し・執筆者(案) — 吉本圭一 部会長
  - ・中間報告(案)の構成と執筆分担について

【第3回】

開催日 令和4年10月7日(金)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題

- 1 執筆概要の報告
  - ・各執筆担当者より資料の説明
- 2 意見交換
- 3 今後の進め方について

【第4回】

開催日 令和5年1月27日(金)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題

- 1 部会決定
- 2 その他

(専門学校検討部会)

氏名	所属
吉本 圭一	滋慶医療科学大学大学院 教授
稲永 由紀	国立大学法人筑波大学大学研究センター講師
向山 理	東京商工会議所人材支援センター所長
上坂 慎	東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課長

氏名	所属
桑原 正樹	東京都教育庁指導部主任指導主事
新井 吾朗	日本産業教育学会理事 職業能力開発総合大学校准教授
清水 尚道	学校法人森ノ宮医療学園理事長・校長 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会理事長
小林 浩	リクルート進学総研所長 カレッジマネジメント編集長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡本比呂志	学校法人中央情報学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
坂本 歩	学校法人呉竹学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野公美子	日本外国語専門学校事務長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
小林 光俊	学校法人敬心学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
山本 匡	学校法人小山学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
佐藤 康夫	東京工科自動車大学校世田谷校・品川校校長
武田 哲一	学校法人東京国際学園経営企画室
中安 史明 (オブザーバー)	文部科学省総合教育政策局専修学校教育振興室長
菊田 薫 (オブザーバー)	全国専修学校各種学校総連合会参与

## (2) 高等専修学校振興委員会

### 【第1回】

開催日 令和4年5月12日(木)

会場 全理連ビル

議 題 東専各主催合同説明会について ほか

【第2回】

開催日 令和4年6月27日(月)

会 場 全理連ビル

議 題 中専協夏季研の内容について ほか

【第3回】

開催日 令和4年9月29日(木)

会 場 全理連ビル

議 題 事業中間報告について ほか

【第4回】

開催日 令和5年2月1日(水)

会 場 全理連ビル

議 題 事業報告および次年度事業計画について ほか

【第5回】

開催日 令和5年3月22日(水)

会 場 全理連ビル

議 題 次年度実施事業について ほか

氏名	所属
清水 信一	武蔵野東高等専修学校 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
福田 潤	日本芸術高等学園 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
渋谷 通江	すず学園高等専修学校 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
大竹 嘉明	大竹高等専修学校 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
矢部 武人	野田鎌田学園杉並高等専修学校
中山 秀樹	大竹高等専修学校
景山 優	武蔵野東高等専修学校
山田 茂之	国際製菓専門学校
米倉 寿雄	東放学園高等専修学校
加藤 洋介	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
松下 祐介	町田調理師専門学校
長尾 和則	国際共立学園高等専修学校
多賀万里子	日本芸術高等学園
辻 庸平	東京表現高等学院 MIICA



氏名	所属
三輪 敦子	東京多摩調理製菓専門学校
浦野香奈子	芸術工芸高等専修学校
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校
鈴木 克己	武蔵東高等専修学校
大竹 通夫	学校法人大竹学園
堀居 英治	NPO 高等専修教育支援協会前理事長

### 3. 調査研究事業部 事業報告

#### 公益目的事業2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」  
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

#### (1) 在籍者・納付金・就職状況等に関する調査 <決算額：3,465千円>

専修学校各種学校の在籍者数、納付金額、就職状況、財務状況をはじめとした調査を実施しました。

時 期：令和4年6月～7月

対 象：都内専修学校各種学校 466校

回 答：350校 (回収率 75.0%)

#### 「令和4年度専修学校各種学校調査統計資料」の発行

下記の調査項目について実施した結果をまとめ、配布しました。

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校財務状況調査
- ⑤ 留学生在籍調査
- ⑥ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価等の実施に関する調査
- ⑦ 企業内実習に関する調査
- ⑧ 奨学金・学費減免制度調査

発 行 令和5年3月

部 数 800部

配布先 都内専修各種学校、行政、図書館他

#### (2) 「専修学校教育白書」の発行 <決算額：1,883千円>

専修学校に関する各種データを掲載。都内図書館等へ配布し、専修学校に関する情報を一般に提供しました。

発 行：令和5年3月

部 数：800部

配布先：都内専修各種学校、行政、図書館他

#### 部・委員会開催状況

#### 調査研究事業部

【第1回】

開催日 令和4年9月30日(金)

会 場 事務局会議室  
内 容 調査研究事業部の運営について  
上半期事業報告

**【第2回】**

開催日 令和5年1月24日（火）  
会 場 オンライン会議  
内 容 令和4年度事業報告について  
令和5年度事業計画について

## 4. 広報事業部 事業報告

### 公益目的事業 1

「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」  
(研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及推進)

#### (1) 専門学校映像フェスティバル <決算額：604 千円>

オンラインによる映像作品の上映会を開催しました。今回のシンポジウムでは専門学校卒業生による「業界トーク」を行ったほか、各学校1年生対象の作品コンテストも昨年同様に実施しました。

- ① 公開期間 令和5年2月20日(月)～3月10日(金)
- ② 参加 8校、75点(8校、65点)
- ③ 訪問数 1,092(アクセス数4,856回)
- ④ 内容 PV、ドラマ、ドキュメント、アニメーション、CGバラエティ等の映像作品の上映

#### シンポジウムの開催

「卒業生による業界トーク」  
専門学校を卒業して、映像業界で活躍している先輩の経験談が聞ける座談会を開催。

#### 学生作品によるコンテストを開催

「90秒動画コンテスト」  
テーマ「君の世界を、映せ」  
参加校の1年生がテーマを基にした作品制作。応募作品 8点。  
審査・表彰式 令和5年2月28日(火)

### 公益目的事業 2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」  
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

#### (1) 外国人留学生のための専門学校進学相談会 <決算額：1,755 千円>

全国の日本語教育機関、大学・短期大学日本語別科の学生・教員を対象に、専門学校進学相談会を開催しました。専門学校ブースの他に、住宅やアルバイトに関する情報提供や相談も行いました。

- ① 開催日 令和4年9月21日(水)、27日(火)
- ② 会場 オンライン(21日)、すみだ産業会館(27日)
- ③ 参加 47校・32ブース

- ④ 来場者 27日11名（留学生8名、日本語教育機関教員3名）
- ⑤ 内 容 外国人留学生、教員を対象とした相談会

### **日本語教育機関・専門学校情報交換会**

日本語教育機関教職員に対し、専門学校の分野説明と、参加校の個別相談会を開催しました。

- ① 日 時：令和5年2月22日（水）13：30～16：30
- ② 会 場：全理連ビル9階会議室
- ③ 参 加：27校20ブース
- ④ 来場者：37校44名

### **（2）日本留学フェア（台湾） <決算額：7,668千円>**

日本留学を志す海外の学生が、希望に沿った教育機関を選択し、実りある留学を実現できるようにするため、全国の教育機関の参加を得て、台湾にて日本留学フェアを開催しました。

- ① 開催日 令和4年7月16日（土）、17日（日）
- ② 会 場 高雄国際展示場（16日）、台北世界貿易中心（17日）
- ③ 参 加 〔高雄〕
 

ブース参加：大学 12校	専門学校・日本語教育機関 18ブース 63校
学校説明：大学 3校	専門学校・日本語教育機関 4枠6校
資料参加：大学 17校	専門学校・日本語教育機関 26枠76校

 〔台北〕
 

ブース参加：大学 32校	専門学校・日本語教育機関 22ブース 71校
学校説明：大学 8校	専門学校・日本語教育機関 4枠6校
資料参加：大学 39校	専門学校・日本語教育機関 26枠81校
- ④ 来場者 高雄：658名 台北2,129名
- ⑤ 内 容 学校相談、zoomを利用したオンライン説明、資料コーナーの設置

### **（3）進路指導に関する相談会 <決算額：381千円>**

高等学校、進路指導団体と連携し、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、専門学校研究協議会を行いました。

#### **第60回専門学校研究協議会**

東京都高等学校進路指導協議会と共催

高等学校の進路指導教員を対象に専門学校制度や教育内容についての情報提供を行いました。

- ① 日 時 令和4年12月6日（火）
- ② 会 場 日本電子専門学校9号館メディアホール
- ③ 参加者 42名
- ④ 内 容 「ゲーム業界の最新動向と専門教育の展望」  
 基調講演「ゲーム業界の最新動向と今後の展望」  
 五十嵐淳之（日本電子専門学校）

パネルディスカッション 松田達夫 (専門学校東京テクニカルカレッジ)  
谷口直也 (日本工学院専門学校)  
平井勝人 (町田デザイン&建築専門学校)  
五十嵐淳之 (日本電子専門学校)  
コーディネータ 鈴木智和 (都立工芸高等学校)

### **専門学校制度に関する動画の公開**

「専門学校ガイド」を元に「専門学校制度」「教育内容」「学費と奨学金」「学校選択のポイント」などを説明した動画を公開しました。

URL [https://tsk.or.jp/video/vocational\\_school.php](https://tsk.or.jp/video/vocational_school.php)

### **学生動画の公開による専門学校情報の提供**

「在校生 voice」「卒業生 voice」として専門学校に在学する学生、現在就労している元専門学校生の動画を公開して、専門学校教育の内容などに関する情報提供を行いました。

協力校 30校 在校生 voice 47件 卒業生 voice 25件 留学生 voice 36件

(協力校) 東京 YMCA 医療福祉専門学校、国際理容美容専門学校、日本工学院専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、早稲田速記医療福祉専門学校、東京アニメ・声優&スポーツ専門学校、日本菓子専門学校、東放学園音響専門学校、東放学園映画専門学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京みらい AI&IT 専門学校、織田製菓専門学校、織田調理師専門学校、目白ファッション&アートカレッジ、赤堀製菓専門学校、コーセー美容専門学校、町田デザイン&建築専門学校、日本電子専門学校、東京工科自動車大学校世田谷校、ハリウッド美容専門学校、武蔵野東高等専修学校、駿台情報&ビジネス専門学校、駿台法律経済&ビジネス専門学校、早稲田文理専門学校、東京スイーツ&カフェ専門学校、日本外国語専門学校、東京バイオテクノロジー専門学校、日本デザイン福祉専門学校、日本総合医療専門学校、日本プリンティングアカデミー 順不同

### **(4)「キャリアエデュ」の発行 <決算額：2,294千円>**

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に教員用資料。

部 数 3,000部

配布先 専修学校各種学校、高等学校、行政 他

内 容 63号 (令和4年10月発行)

特集「DX人材と専門学校」

64号 (令和5年3月発行)

特集「ゲーム業界の最新動向と専門教育の展望」

### **(5)「専門学校オフィシャルガイド」の発行 <決算額：7,718千円>**

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に

教員用資料。

時 期 令和4年6月

部 数 30,000部

参 加 118校

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

## (6) 「学生・保護者・社会人のための専門学校ガイド」の発行

＜決算額：1,773千円＞

学生・保護者・社会人向けに専門学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和4年6月

部 数 100,000部

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

## (7) キャンペーン事業 ＜決算額：1,427千円＞

協会広報活動の一環として、新聞、雑誌等への広告出稿等を行い、イメージアップキャンペーンを実施。

### 専門学校新聞（株式会社専門学校新聞社）

① 「専門学校新聞」への広告出稿

対 象 高等学校、専門学校、関係機関

部 数 各50,000部

出 稿 4回(6/15、7/15、8/15、9/15、10/15、11/15、12/15、1/15、2/15)

② ホームページ「専学ネット」への記事掲載 4件

③ 臨時増刊号への名刺広告

### 東商新聞（東京商工会議所）

「東商新聞」暑中見舞い、新年挨拶の名刺広告掲載

対 象 会員（企業・団体）

部 数 78,000部

### 「東京の産業教育」（東京都産業教育振興会）

機関誌「東京の産業教育」への表3広告出稿

対 象 会員（中学校、高等学校、専修学校、企業）

部 数 各1,700部

内 容 出版物の紹介、キャリア講師派遣制度案内、説明会の告知 等

### 「高等教育の新たな修学支援制度」チラシの制作

修学支援制度と都内対象専門学校を紹介するチラシの制作

部 数 3,000枚

配布先 東京、千葉、埼玉、神奈川の高等学校

**(8) 情報ネットワーク事業 <決算額：1,978千円>**

専修学校各種学校に関する情報発信の充実を図るために、SNS等も活用した情報提供を通年行っています。

**協会ホームページ** <https://tsk.or.jp>

**会員向けホームページ** <https://kaiin.tsk.or.jp>

協会事業の案内、行政情報などを提供。適宜メールニュースの配信も行いました。

メールニュース：東専各からのお知らせ 77件

**SNSを利用した情報提供**

協会事業、イベントの情報を一般の方へ周知するために、

Facebook (<https://www.facebook.com/tskjp>) や Twitter (@tosenkaku) を活用しました。

**公益目的事業3**

**「教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業」**

**(1) 高校生対象キャリア支援事業（キャリア教育における講師派遣）**

**<決算額：895千円>**

高等学校、進路指導団体と連携し、生徒及び教職員を対象に、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、キャリア教育における講師派遣を行いました。

**キャリア教育における講師派遣**

高等学校へ講師派遣を行いました。「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム」事業として都立高等学校から申込をいただくほか、協会宛に直接ご依頼いただくケースもありました。(★印)

★令和4年4月21日（木）都立葛飾総合高等学校（全日制）

参加者：3年生 73名

協力校：国際理容美容専門学校

★令和4年12月19日（月）都立葛飾総合高等学校（全日制）

参加者：1年生 81名

協力校：町田デザイン&建築専門学校

★令和4年12月20日（火）都立葛飾総合高等学校（全日制）

参加者：2年生 50名

協力校：国際理容美容専門学校



- ★令和4年6月13日（月）都立福生高等学校（定時制）
  - 参加者：1～4年生 78名
  - 協力校：専門学校中野スクールオブビジネス、東京医療秘書福祉専門学校  
アポロ美容理容専門学校、駿台電子情報&ビジネス専門学校  
専門学校東京声優・国際アカデミー、東京保育医療秘書専門学校  
東京YMCA医療福祉専門学校
- ・令和4年7月15日（金）都立松原高等学校（定時制）
  - 参加者：2年生 20名
  - 協力校：専門学校中野スクールオブビジネス、新宿医療専門学校、  
アポロ美容理容専門学校、世田谷福祉専門学校
- ・令和4年11月9日（水）都立荻窪高等学校（定時制 単位制・昼夜間）
  - 参加者：2年生 93名
  - 協力校：東京服飾専門学校、新宿医療専門学校、日本指圧専門学校、食糧学院  
ホスピタリティツーリズム専門学校、駿台電子情報&ビジネス専門  
学校、日本大学歯学部附属歯科技工士専門学校
- ・令和5年1月18日（水）都立東久留米総合高等学校（定時制）
  - 参加者：1年生 37名
  - 協力校：日本大学歯学部附属歯科技工士専門学校、専門学校桑沢デザイン研究  
所、日本外国語専門学校、日本電子専門学校、武蔵野調理師専門学校、  
草苑保育専門学校、日本リハビリテーション専門学校
- ・令和5年2月15日（水）都立浅草高等学校（定時制 単位制・昼夜間）
  - 参加者：2年生 156名
  - 協力校：東京自動車大学校、千住介護福祉専門学校、  
専門学校東京声優・国際アカデミー、
- ・令和5年3月13日（月）都立大崎高等学校（定時制）
  - 参加者：1～3年生 20名
  - 協力校：東放学園専門学校、東京コミュニケーションアート専門学校
- ★令和5年3月15日（水）都立五日市高等学校（全日制）
  - 参加者：1年生 74名 プログラム数：12講座
  - 協力校：東京YMCA医療福祉専門学校、町田デザイン&建築専門学校、  
国際文化理容美容専門学校国分寺校、東京工学院専門学校  
国際製菓専門学校、大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校  
(以上 生徒が各専門学校に訪問し、職業体験を実施)  
協力：多摩地区専修学校協議会
- ・令和5年3月20日（月）都立北豊島工業高等学校（定時制）
  - 参加者：1～3年生 26名
  - 協力校：専門学校読売自動車大学校、大原情報ビジネス専門学校
- ・令和5年3月22日（水）都立つばさ総合高等学校（全日制）

参加者：2年生（専門学校進学希望者） 26名  
協力校：日本美容専門学校、新宿医療専門学校、日本電子専門学校、  
東京服飾専門学校、専門学校日本デザイナー学院、  
東京栄養食糧専門学校

## 部・委員会開催状況

### 広報事業部

#### 【第1回】

開催日 令和4年5月17日（水）  
形式 オンライン会議  
議題 令和3年度事業報告について  
令和4年度事業計画について  
その他（動画の制作について）

#### 【第2回】

開催日 令和4年9月5日（月）  
形式 オンライン会議  
議題 令和4年度事業経過報告  
部会運営体制について

#### 【第3回】

開催日 令和5年1月27日（金）  
形式 事務局会議室  
議題 令和4年度事業報告  
令和5年度事業計画

### （1）進路指導プロジェクト

#### 【第1回】

開催日 令和4年5月25日（水）  
会場 事務局会議室  
議題 実施事業について  
都高進との協同事業について  
動画制作について  
※東京都高等学校進路指導協議会との情報交換会を兼ねて開催

#### 【第2回】

開催日 令和4年12月6日（火）  
会場 日本電子専門学校7号館  
議題 事業の進行状況について  
令和5年度事業計画について

氏名	所属
手嶋 達也	吉祥寺二葉栄養調理専門職学校
川並 順	聖徳大学幼児教育専門学校
小笠原武美	町田デザイン&建築専門学校
大竹 嘉明	大竹高等専修学校
船場 吉行	専門学校東京アナウンス学院
坂本 治紀	日本工学院専門学校
工藤 祐輝	国際理容美容専門学校
米山 博司	国際文化理容美容専門学校国分寺校
伊藤 則昭	大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校

## (2) 国際交流プロジェクト

### 【第1回】

開催日 令和4年11月30日(水)  
 会場 事務局会議室  
 議題 令和4年度事業報告  
 令和5年度事業計画  
 文部科学省委託事業について

氏名	所属
千葉 一郎	東京ITプログラミング&会計専門学校
佃 吉一	ABK学館日本語学校
住田 知之	住田美容専門学校
満仁 一雄	東京デザイン専門学校
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校
金 英順	学校法人東放学園
栗戸 智之	学校法人小山学園
新山 忠和	千駄ヶ谷日本語学校

## 5. 研修事業部 事業報告

### 公益目的事業 1

#### 「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」

(研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進)

#### (1) 管理者研修 <決算額：334 千円>

都内専修学校各種学校の理事長・校長・設置者・管理者を対象とした、学校経営に係わる課題についての研修。

- ① 日 時 令和5年2月15日(水)
- ② 会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 29校34名
- ④ 内 容 学校法人のリスクマネジメントについての講演  
講師：学校リスクマネジメント推進機構 代表 宮下 賢路

#### (2) 教職課程研修 <決算額：512 千円>

都内専修学校教員を対象に教職科目として学習指導法、教育心理学等を内容とする研修を行いました。

##### 「教職課程研修」の開催

- ① 日 時 令和4年6月10日(金)～11月11日(金)全25回  
午後6時30分～8時
- ② 会 場 コンフォート新宿(貸会議室) + ZOOM
- ③ 参加者 29校62名
- ④ 内 容 (以下講義日順)

No.	教科目	所属・講師名
1	教育論	
1	・専修学校における職業教育/専修学校教育総論 ・専修学校における職業教育/専修学校の社会的 位置づけ	滋慶医療科学大学大学院 教授 吉本圭一
2	・専修学校と制度/専修学校の制度 ・専修学校と制度/教職員論	筑波大学研究センター 講師 稲永由紀
2	教育と指導	
3	・授業における教育指導技術① ・授業における教育指導技術②	会津大学 教授 刈間澤勇人
4	・学修効果を高める魅力的なオンライン授業	株式会社学び 代表取締役 寺裏誠司

No.	教科目	所属・講師名
5	・評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニングアセスメント) ①	早稲田速記医療福祉専門学校 看護科担当副校長 前田律子
6	・評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニングアセスメント) ②	日本デザイン福祉専門学校 講師 牧山直樹
7	・専修学校における多様な分野の授業と教育の特徴 (総論)	町田デザイン&建築専門学校 常務理事 小笠原武美
8	・教育指導における産業・職業・地域との連携などの現場を学修させるための工夫①	早稲田速記医療福祉専門学校 理事長 川口拓也
9	・教育指導における産業・職業・地域との連携などの現場を学修させるための工夫②	日本電子専門学校 校長 船山世界
10	・教育指導における産業・職業・地域との連携などの現場を学修させるための工夫③	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校・品川校 校長 佐藤康夫
11	・カリキュラムのマネジメント① ・カリキュラムのマネジメント②	社会構想大学院大学 学監・研究科長 川山 竜二
3 学生と支援		
12	・学生理解の理論と技法/ 学生と教職員のメンタルヘルス ・クラス担任 (などカウンセラー以外の教員) が行う カウンセリング	信州大学医学部 子どものこころ発達医学教室 教授 本田秀夫
13	・多様な学生への特別な配慮 ・学生の受け入れと生活指導、進路指導	音響芸術専門学校 理事長/校長 見上陽一郎
14	・発達障害の学生と接し方 ケーススタディ① ・発達障害の学生と接し方 ケーススタディ②	多摩リハビリテーション学院専門学校 講師 福島和郎
4 学校のマネジメントと教職員の協働		
15	・クラスマネジメント	会津大学 教授 刈間澤勇人
16	・学校マネジメント	社会構想大学院大学 教授 藏田 實
17	・リスクマネジメント	社会構想大学院大学 教授 ゼウス・コンサルティング (株) 白井邦芳
5 その他		
18	・教職員にとっての人権課題について	(公財) 東京都人権啓発センター 講師 関口修一

### (3) 教員実践研修 <決算額：967千円>

都内専修学校の中堅教員を対象に、教員の指導スキルと部下の育成指導スキル向上に資する内容で研修を行いました。

- ① 開催日 令和4年6月23日(木)～8月25日(木)全6回  
(通常講座) 午後6時～8時  
(集中講座) 8月5日(木)、6日(金)午前10時～午後6時
- ② 会場 早稲田速記医療福祉専門学校
- ③ 参加者 19校24名
- ④ 内容 講師 江戸川大学 副学長 宮崎 孝治  
江戸川大学 教授 中村 真
  - ・「授業づくりと『指導案』指導案の意義と書き方 他
  - ・『学習指導案』の作成Ⅰ、Ⅱ」アクティブラーニングの展開、ルーブリック評価
  - ・「模擬授業の実施」模擬授業、模擬授業用ルーブリック
  - ・「生徒・学生指導の技術」  
心理学で学ぶ対人コミュニケーションとカウンセリングマインド

### (4) 学校会計研修会 <決算額：620千円>

#### 初任者研修

- ① 開催日 令和4年6月29日(水)
- ② 会場 全理連ビル9階会議室
- ③ 参加者 23校25名
- ④ 内容 学校法人会計【入門】  
講師 学校法人佐藤栄学園法人本部 参与 小野寺 浩
  - (1) 学校法人会計制度
  - (2) 簿記(帳簿記入法)の基本
  - (3) 学校会計特有の会計処理 ※問題演習・解答・解説

#### 管理者・実務者研修

- ① 開催日 令和4年7月6日(水)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 41校52名
- ④ 内容
  - (1) 財政援助団体等監査について(東京都の補助金監査の状況)  
講師 東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課  
学校会計指導総括担 課長代理 鍋島 直樹
  - (2) 高等教育の修学支援新制度における授業料等減免事務について  
講師 東京都生活文化スポーツ局私学部企画担当課長 福本 卓也
  - (3) 誤りやすい学校法人の会計処理  
～会計処理に関する諸問題他～

- 講師 永和監査法人・公認会計士 芦澤 宗孝
- (4) 学校法人会計諸問題の事例研究 (パネルディスカッション)
- テーマ
- ・ 修学支援の動向について・退学・除籍の動向について その他
- |     |            |        |
|-----|------------|--------|
| 司 会 | 学校会計WG委員長  | 川口 拓也  |
| 登壇者 | 〃 委員       | 五十嵐 久乃 |
|     | 〃 委員       | 福田 潤   |
|     | 〃 委員       | 峯岸 聰   |
|     | 〃 委員       | 小島 彩   |
|     | 入門編講師      | 小野寺 浩  |
|     | 〃 委員／公認会計士 | 芦澤 宗孝  |

**(5) 学生カウンセリング研修会 <決算額：62千円>**

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、学生カウンセリングの理論・技法と学校カウンセリングのあり方等に関する研修会。

- ① 開催日 令和5年3月24日(金)
- ② 会 場 オンライン形式
- ③ 参加者 41校91名
- ④ 内 容 「教職員の面談カーZ世代の学生と関係するカー」Part2  
講師：医療法人社団慶生会滋慶トータルサポートセンター  
センター長 鈴森 剛志

**(6) 留学生受入れ及び在留手続と申請等取次研修会 <決算額：17千円>**

都内及び近県の専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理制度に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

申請等取次者の申出に必要な研修修了証を発行。

- ① 開催日 令和4年10月25日(火)
- ② 会 場 オンライン形式
- ③ 参加者 87校104名
- ④ 内 容
  - (1) 「留学生の在籍管理」 在籍管理の徹底について  
東京出入国在留管理局 留学審査部門 上席入国審査官 櫻庭 淳
  - (2) 「出入国在留管理制度、留学生の受入れと申請等取次制度」  
出入国在籍管理制度の概要、留学生受入れの流れ等について  
申請等取次制度の概要、学校申請取次における変更点・注意点など  
東京出入国在留管理局 留学審査部門 統括審査官 椎名 友美
  - (3) 「留学生の就職(1) 技術・人文知識・国際業務」  
留学から就労への在留資格変更における審査のポイント  
許可・不許可事例、留学生の就職支援について  
東京出入国管理局 就労審査第一部門 統括審査官 田島祐一郎

(4) 「留学生の就職 (2) 特定技能」

在留資格「特定技能」の概要と状況、留学から特定技能への変更

東京出入国管理局 就労審査第三部門 統括審査官 荒井 直樹

(7) 就職等進路に関するセミナー <決算額：52 千円>

学生の進路状況や採用環境等に関する有識者の講演や卒業生・学校・企業など関係者による事例報告等を行う。

- ① 開催日 令和5年2月24日(金)
- ② 会場 オンライン形式
- ③ 参加者 57校62名
- ④ 内容 「実践！就活モチベーションの築き方  
～若者に社会のリアルを見せる大切さ～」  
講師：リッチピクチャーズ株式会社 小澤 明人

(8) 防災セミナー <決算額：75 千円>

防災対策に関する有識者の講演や事例報告等を行う。

- ① 開催日 令和5年2月21日(火)
- ② 会場 オンライン形式
- ③ 参加者 40校48名
- ④ 内容 「専修各種学校の情報セキュリティ対策」  
講師：株式会社ITサポート 代表取締役 小杉 史郎

(9) 主権者教育研修会 <決算額：920 千円>

専修学校各種学校における主権者教育に資する講座の紹介やセミナー等を行う。

**主権者研修会**

- ① 開催日 令和4年6月17日(金)
- ② 会場 ハリウッド美容専門学校より ZOOM 配信
- ③ 参加者 11校13名
- ④ 内容 主権者教育ガイドブック「これからの選挙の話をしよう」を使用した  
主権者教育の公開授業  
講師：慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 西野 偉彦

**主権者教育ガイドブック「これからの選挙の話をしよう」の出版**

- ①監修 慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 西野 偉彦
- ②発行部数 1,000部



## 公益目的事業 2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」  
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

### (1) 専門学校教育研究会 <決算額：980千円>

高等学校、専門学校教職員、教育関係者、その他一般を対象に行政・経済界等の各界から講師を招き専門学校に関するシンポジウム・講演等を行う。

- ① 開催日 令和5年3月7日(火)
- ② 会場 主婦会館プラザエフ
- ③ 参加者 61校72名(高校、教育機関含)
- ④ 内容 「専修学校振興構想懇談会」専門学校検討部会 報告会
  - (1) 「専修学校の保証・向上に関する調査研究協力者会議」報告等  
文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課  
専修学校教育振興室 室長 中安 史明
  - (2) 「主題に関する基調報告-職業教育体系の確立に向けて-」  
専修学校振興構想懇談会 専門学校検討部会 部会長  
滋慶医療科学大学大学院 教授 吉本 圭一
  - (3) 「パネルディスカッション ～報告の諸論点について～」

#### 【パネリスト】

- ・滋慶医療科学大学大学院 教授 吉本 圭一
- ・文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課  
専修学校教育振興室 室長 中安 史明
- ・全国専修学校各種学校総連合会 参与 菊田 薫
- ・公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 会長 多 忠貴

#### 【コーディネーター】

- ・公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 副会長 関口 正雄

## 部・委員会開催状況

### 研修事業部

#### 【第1回】

- 開催日 令和4年11月9日(水)  
会場 オンライン会議  
議題 令和4年度 研修事業部中間報告について  
令和4年度 今後の事業予定

**【第2回】**

開催日 令和5年1月19日（金）  
会 場 オンライン会議  
議 題 令和4年度 研修事業部会事業報告  
令和5年度 研修事業部事業計画

**(1) 教員実践研修ワーキンググループ****【第1回】**

開催日 令和4年6月2日（木）  
会 場 オンライン会議  
議 題 令和4年度教員実践研修の企画・実施について

**【第2回】**

開催日 令和4年6月8日（水）  
会 場 オンライン会議  
議 題 講師を交え講義内容の確認、集中講座のスケジュールについて

氏名	所属
和田 美義	国際理容美容専門学校
山下 光明	中央工学校
橋本 正樹	早稲田速記医療福祉専門学校
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校

**(2) 教職員・学生支援ワーキンググループ****【第1回】**

開催日 令和5年3月30日（木）  
会 場 オンライン会議  
議 題 令和5年度のワーキンググループの体制について  
所管研修についての確認 など

氏名	所属
和田 美義	国際理容美容専門学校
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校（横村委員代行）
見上陽一郎	音響芸術専門学校
布村 展行	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校

### (3) 学校会計ワーキンググループ

#### 【第1回】

開催日 令和4年5月6日(金)  
会場 事務局会議室(ハイブリット形式)  
議題 令和4年度学校会計研修会について  
(初任者) 日程・会場・実施内容  
(管理者) 日程・会場・実施内容

#### 【第2回】

開催日 令和4年7月1日(金)  
会場 オンライン会議  
議題 令和4年度学校会計研修会について  
(管理者) 実施内容の確認

氏名	所属
川口 拓也	早稲田速記医療福祉専門学校
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校
福田 潤	日本芸術高等学園
峯岸 聰	学校法人東放学園
小島 彩	日本電子専門学校
芦澤 宗孝	学経(永和監査法人 公認会計士)

### (4) 学生カウンセリング研修ワーキンググループ

#### 【第1回】

開催日 令和5年1月18日(水)  
会場 オンライン会議  
議題 令和4年度学生カウンセリング研修会について

所属	氏名
吉倉 英基	学校法人東放学園
見上 陽一郎	音響芸術専門学校
鈴森 剛志	滋慶トータルサポートセンター
嶺 雄太	国際理容美容専門学校
間宮 歌子	学経(NPO法人東京コミュニティカレッジ)
橋本 光生	学経(NPO法人学生キャリア支援ネットワーク)